

高畠町入生田地内における 重油の流出事故の発生について（第9報）

東置賜郡高畠町大字入生田地内において重油が流出し一部が最上川に流出したとの情報が消防署から国土交通省山形河川国道事務所へ入りました。

この情報を受け、最上川水系水質汚濁対策連絡協議会では、現地対応を行っております。

なお、山形河川国道事務所では、2月12日9時00分に災害対策支部（水質）「注意体制」を設置中です。

1. 事故概要

※下線部分が前回からの変更箇所

- ・発生場所：東置賜郡高畠町大字入生田100（株）たかはたファーム
- ・通報日時：平成27年2月12日 7時10分頃（消防からの通報時刻）
- ・流出物：重油 推定5,000ℓ
- ・原因：配管の腐食及び落雪による配管の破損
10時頃に発生元の流出は停止

2. 本日の対応

事故対応状況

原因者の対応

水路清掃、水路出口付近の土壤撤去を実施。

河川巡視結果

山形河川国道事務所が2月17日9:00頃から最上川（砂川合流点下流）及び砂川の河川巡視をしたところ、最上川と砂川の合流点付近の砂川ではわずかな油膜が確認されるがその下流側では、油膜等の異常は確認されない。
なお、魚のへい死等の情報は確認されておりません。

3. 今後の対応

明日も引き続き流出した油の回収作業と河川巡視を実施

4. これまでの対応

（2月12日）

山形河川国道事務所

鶴巻橋（砂川）にてオイルフェンス設置（9時15分設置完了）

平柳橋（最上川）にてオイルフェンス設置（10時50分設置完了）

糠野目橋（砂川）にてオイルフェンス設置（16時55分設置完了）

山形県

百野橋（砂川）にてオイルフェンス設置（10時00分設置完了）

橋本橋（砂川）にてオイルフェンス設置（11時15分設置完了）

社寺橋（砂川）にてオイルフェンス2箇所設置（17時30分設置完了）

高畠町及び置賜広域行政事務組合消防本部にて

水路の油の汲み取り作業及び水路にオイルフェンスを設置済

(2月13日)

山形県で社寺橋上流(砂川)にオイルフェンス1箇所追加設置(14時40分設置完了)
原因者の対応

配管破損箇所付近の土壌入替及び水路清掃に着手

(2月14日)

山形県で水路出口付近の土壌撤去時の予防措置として計4箇所にオイルフェンス設置
(百野橋付近2箇所12時00分頃設置完了、橋本橋付近2箇所16時00分頃設置完了)

原因者の対応

配管破損箇所付近の土壌入替、水路清掃を実施中。

水路出口付近の土壌撤去に着手。

(2月15日)

原因者の対応

配管破損箇所付近の土壌入替、水路清掃、水路出口付近の土壌撤去を実施中。

(2月16日)

原因者の対応

配管破損箇所付近の土壌入替、水路清掃、水路出口付近の土壌撤去を実施中。

配管破損箇所付近の土壌入替完了。

※ 河川の利用に際しては、ご注意願います。

また、河川で油膜・油臭等を発見された場合は、下記に連絡をお願いします。

<<発表記者会：山形県政記者クラブ>>

問い合わせ先

<直轄区間に関する事>

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所
副所長(河川) 木村 伸一
河川管理課長 鈴木 浩
TEL023-688-8942(直通)

<県管理区間に関する事>

山形県 置賜総合支庁 建設総務課長補佐 小松 雄一
TEL0238-26-6069(直通)

国土交通省による河川巡視
鶴巻橋(砂川): かすかな油膜を確認



原因者による水路清掃
高圧水による洗浄とバキュームカーによる回収

